



伊賀市立壬生野小学校  
2024年1月11日  
発行責任者 藪中 俊典

## 学校評価アンケート【連携に係る取組について】

「連携」に関しては、数値は下がったものの、評価をいただけていることは、ありがたくおもっています。これからも、学校での様子を知らせていただくことで、ご家庭で

	項目	目標値	さくねんど 昨年度 数値	がっき 1学期の数値		がっき 2学期の数値	
				じどう 【児童】	ほごしゃ 【保護者】	じどう 【児童】	ほごしゃ 【保護者】
れんけい 連携	まにみえ マニフェ スト	ほごしゃやとう 保護者等が「HPや学校からのたよ りを通して、学校の様子がよくわか る」と感じている	94%	—	97%	—	95%
	まにみえ マニフェ スト	ほごしゃやとう 保護者等が「学校は、保護者や地 域の方の意見に耳を傾け、学校 改善に努めている」と感じている	96%	—	96%	—	96%
	れんらく 連絡	れんらく 連絡や相談をしたときは、教員はていね いに対応できていますか(してもらえ ると感じていますか)。	96%	—	98%	—	95%

の話題としてもらいたいとの思いから、電話等による連絡とともに、「学年通信」や「一枚文集」の発行に努めていきたいと考えています。本年度から「スマート連絡帳」という電子媒体を活用して、通信なども送信するようにしたことで、保護者の方に読んでいただきやすくなったことも評価につながったと考えています。

ただ、「スマート連絡帳」を導入した目的の一つに、保護者の方にも、次の日の時間割や持ち物などを確実に知らせることがありましたが、忘れ物に関しては、児童72%と改善傾向は見られませんでした。3学期は、忘れ物が減るようご協力をお願いします。

保護者の方等への対応については、わずかではありますが減少したことは、学校として課題であると思っています。電話による対応時間の設定など、保護者の方にご協力をいただきながら進めてきていることでもあります。そうした取組がマイナスにならないよう、さらに丁寧な対応を心がけていきたいと思っています。

## 【スマホやタブレット、ゲーム機の使用について】

		【1学期】					【2学期】				
		じかん 4時間以上	じかん 2～3時間	じかん 1～2時間	じかん 1時間未満	してない も 持っていない	3時間以上	じかん 2～3時間	じかん 1～2時間	じかん 1時間未満	してない も 持っていない
へいじ 平日	じどう 【児童】	15%	22%	29%	18%	17%	18%	17%	32%	15%	18%
	ほごしゃ 【保護者】	4%	33%	39%	14%	10%	13%	27%	39%	13%	8%
きゅうじつ 休日	じどう 【児童】	31%	23%	23%	11%	13%	30%	21%	26%	11%	13%
	ほごしゃ 【保護者】	30%	34%	21%	7%	8%	39%	28%	21%	6%	5%

今回のアンケートでは、1学期には「4時間以上」であった設問を「3時間以上」に変更したため、単純な比較は難しいですが、それでも平日にもかわらず、5人に一人は、3時間以上、スマホやゲーム機等を使用していることが明らかとなりました。今回のアンケートとは別に、

右に、伊賀市の教育委員会が行ったアンケートの結果を掲載し

ます。その結果では、本校の子どもたちは、伊賀市内においても、群を抜いて、SNSや動画の視聴に時間を費やしていることが明らかとなりました。ただ今回の結果は、普段の子どもたちがしている会話からは、予想された結果であり、さらに言えば、ゲームに費やしている時間は、実際にはもっと長いのではないかと思われるくらいです。

では、こうした傾向がいつから見られるかというと、右のグラフからも分かるように、明らかに6年生になってから、その傾向が顕著なものとなります。

ここからは推測の部分もありますが、6年生になって、スマホ等を所持する子どもが急激に増え、子どもたち同士でのSNSを用いたやりとりも増えたことが大きな要因となっていることが考えられます。

ここで注目をしてほしいのが、本校の子どもたちは、「スマホ等の使い方について、家の人と約束したことを守っている。」と考えている子どもが多いということです。このことから言えるのは、子どもたちは、「約束は守っているんだから、少しぐらい長い時間、SNSや動画視聴をしても大丈夫」という意識で、長時間、SNSや動画の視聴を行っており、また、恐らく、今ところは、SNSなどに書き込んでいる内容も、友だちとトラブルになるような内容は少ないため、家の人も、注意をすることが少ないのではないかと、あるいは、子どもたちの使用の実態に気づいていないのではないかととも思われます。

「これからはネットの時代だ」と言ってしまうとそれまでですが、本校の子どもたちの生活実態が、「今どきの子どもの実態」以上であることは認識しなくてはならないと考えています。学校では、こうした実態であることを踏まえた取組を、今後進めていかなければいけないと思っています。

子どもたちの生活実態を、このままにしておきますか？

		みぶのしょう 壬生野小	い がし R5伊賀市 へいきん 平均
けいさいでんわ 携帯電話・スマートフォンやコンピューターの つかかた 使い方について、家の人と約束したことを守っ ていますか。	きちんと守っている。	29.4%	26.7%
	だいたい守っている	35.4%	35.2%
普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくら いの時間、テレビゲーム(コンピュータゲー ム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマート フォンを使ったゲームも含む)をしますか。	4時間以上	14.7%	17.1%
	3時間以上、4時間より少ない	14.7%	16.5%
	2時間以上、3時間より少ない	23.4%	22.6%
普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくら いの時間、携帯電話やスマートフォンで、 <b>S NS</b> や <b>動画視聴</b> などをしますか。(携帯 電話やスマートフォンを使って学習する時間 やゲームをする時間は除く。)	4時間以上	<b>20.5%</b>	<b>12.9%</b>
	3時間以上、4時間より少ない	14.7%	14.0%
	2時間以上、3時間より少ない	23.5%	17.4%

29. 普段は、1日に合計で どれくらい ゲーム機やスマホ、タブレット等をさわっていますか。

